

## 診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院泌尿器科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族等がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族等の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

### 【対象となる方】

調査対象となる期間：2011年4月1日から2030年10月31日までの間に、腎・副腎領域の疾患のため虎の門病院泌尿器科に入院・通院し、ロボット支援手術含めた手術治療を受けられた方

### 【研究課題名】

腎・副腎領域におけるロボット支援手術および非ロボット支援手術の周術期アウトカムに関する包括的臨床研究

### 【研究の目的・背景】

#### 《目的》

腎・副腎領域におけるロボット支援手術の周術期の治療成績について、過去の非ロボット支援手術との比較や、異なるロボット支援手術との比較を行い、最適かつ標準的な方法を確立することで、より安全で成績の良い治療を提供できる可能性があると考えております。

#### 《研究に至る背景》

腎・副腎領域に対する手術治療はロボット支援手術の登場により大きな変革を迎えています。さらに新規ロボット支援手術の登場により、ますます普及していくものと考えられますが、その機種の違いによる手術治療含めた周術期治療の成績の報告は少なく、標準化されていません。

### 【研究期間】

2025年10月24日 ～ 2030年10月31日

### 【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院 泌尿器科 阪口和滋のもと研究終了後 5

年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報：検査データ、診療記録、MRI・CT等の画像データ、看護記録、病理データなど

【研究代表者】

該当なし

【虎の門病院における研究責任者・研究機関の長】

研究責任者：虎の門病院泌尿器科 阪口和滋

研究機関の長：院長 門脇孝

【利用する者の範囲】

該当なし

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族等の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2030年10月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 泌尿器科 阪口和滋

電話 03-3588-1111(代表)